

ほほえみ紀行

KUMIYAMA HOHOEMI KIKO

vol.20
2008.3



久御山町子育て支援センター

特集

「あいあいホール」

～未来を担う子どもたちのために～

4月11日
オープン!

- P4・5 「愛」と「I(私)」と、出「会い」のスポット
- P6・7 “楽しい子育て”をサポート
- P8・9 「協働と連携のまちづくり」で、明るい未来を子どもたちに
- P10 町の子育て支援事業
- P11 桃源紀行 更けゆく夜に鳴り響く 久御山町の「除夜の鐘」 華台寺



久御山町子育て支援センター

「あいあいホール」

～未来を担う子どもたちのために～

4月11日
オープン!



来月、久御山町子育て支援センター「あいあいホール」が佐山幼稚園南側にオープンします。

この施設は、子どもたちが心身ともに健康に育ち、住民が安心して子どもを産み、喜びを感じ、期待を持って楽しく子育てができるまちづくりを目指して策定した「久御山町子育て支援プラン」に基づき建設しました。

小学校就学前の子どもと保護者のみなさんが気軽に訪れ、ともに学び、考え、交流する場として、また、地域全体で子育てを支える拠点となるように運営します。

久御山町子育て支援プラン・基本理念(抜粋)

子どもの夢くむくみやま

～いつまでも楽しい夢あるまち～



子どもの夢くむ教育の場づくり

幼稚園・保育所では一人ひとりの良さや可能性を伸ばしながら、友だちと楽しく過ごすとともに、就学前教育として将来の人間形成の基礎を培う環境づくりを進めます。

子どもの夢くむ家庭づくり

すべての家庭が子どもにとって安定した温かいよりどころとなるよう、また保護者がゆとりをもって楽しく子育てができるよう支援を充実します。



子どもの夢くむくみやま



子どもの夢くむ地域づくり

子どもの権利の尊重を基本的な視点とし、子どもたちのまちづくりへの参画を促進しながら、多様な遊びや学習の機会づくり、仲間同士で自由に伸び伸びと想像力を発揮できる環境づくりに努めます。

子育て支援センターの愛称は、
浅田洋子さん(佐古)命名の「愛」と「私」の
意を込めた「あいあいホール」に決定しました。
裏表紙でも、ご紹介していますので
ご覧ください。



4/12(土) オープニングイベントを 開催します!

マリンバアンサンブル「MAR」(ま〜る)
による楽しく、心あたまる優しい音色
のマリンバコンサートを開きます。
ご家族おそろいでお越しください♡
詳しくは広報くみやま4月1日号で
ご案内します。

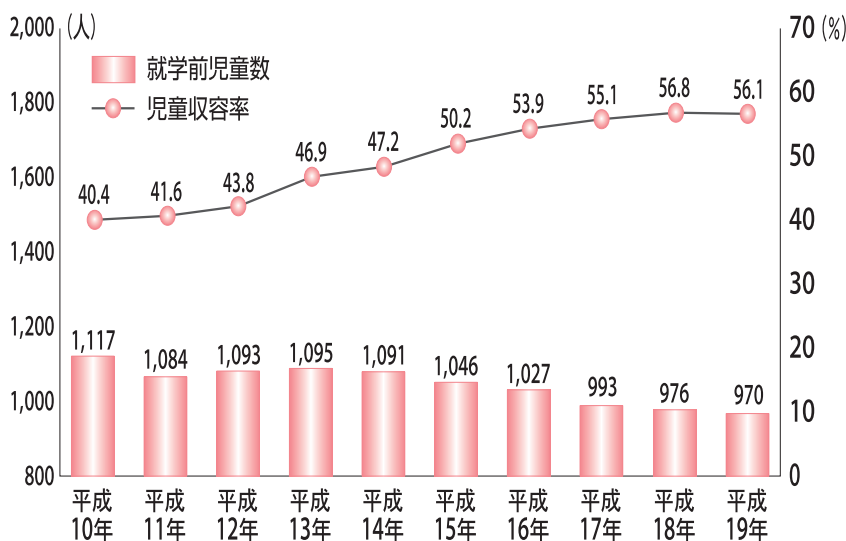
わが国の少子化傾向は深刻な状況であり、1970年代後半には1年間に約200万人の子どもが生まれたのに対し、現在では約半分の110万人になっています。原因のひとつに、晩婚化や未婚化などがあげられていますが、子どもを産む不安や子育ての不安、子育ての楽しさを知らないなどもあげられています。

あいあいホールでは、小学校就前の子どもとその保護者にスポットをあてた事業を予定しています。

まず、ホールに来ていただくことで、子育ての孤立感から開放され、閉じこもりを防ぎ、同世代の人たちと交流して育児不安の解消になればと考えています。また、一人で悩まずに、気軽に保育士や保健師などの専門職に相談することができます。

子育てに対する要望は、年々増えています。地域における子育て支援やサークルも徐々に増えています。今後も、行政、家庭、地域、学校、企業が連携して、社会全体で子育てを支援していくことが大切だと考えています。

久御山町の就学前児童数および町立保育所・幼稚園入所・入園児童数の推移



〈現況と課題〉

本町の年少人口(0~14歳)の割合は、平成2年の20.6%から平成16年では14.1%に大きく減少しており、少子化が進んでいます。一方、保育所の入所児童数は増加傾向にあり、町立保育所と幼稚園に通所(園)する児童数は、平成15年から就学前児童数の過半数を超えています。

しかし、在宅で子どもを養育され、育児に悩み、不安をもっておられる保護者も多数おられ、子育て家庭の負担の軽減や、子育てしやすい環境整備が求められています。

資料:社会福祉課・学校教育課(各年4月1日現在)



すべり台やままごとなど楽しいおもちゃがいっぱい！
親子でゆったり遊びましょう。
いろんな講座や講演会も開催する予定ですので楽しみに。

子育て支援センター「あいあいホール」は、
親同士の交流や子育てに関する相談の場、
最新の情報発信基地として、
「愛」ある空間をみなさんとともに
つくっていききたいと考えています。

あいあいホール

「愛」と

「私」と

「出会う」のスポット



●テラス

●中庭



お友達といっしょに砂遊びをしたり、
夏にはビニールプールで水遊びも楽しめます。



●あいあいホール

所在地／久御山町大字佐古小字内屋敷80番地の3
☎ 0774 (41) 2263 FAX 0774 (41) 2283
開館日時／火～土曜日 午前8時30分～午後5時
(プレイルームは午前9時～午後4時)
休館日／日・月曜日、祝日、年末年始

INFORMATION



ホームページやおたよりで子育てに関する情報を発信します。
ファミリーサポート(会員登録制の一時的な保育)も随時受け付けます。



子どもの発育や発達、育て方やしつけなど、どんなささいなことでもお気軽にご相談ください。



子どもが利用しやすいトイレを設置しています。



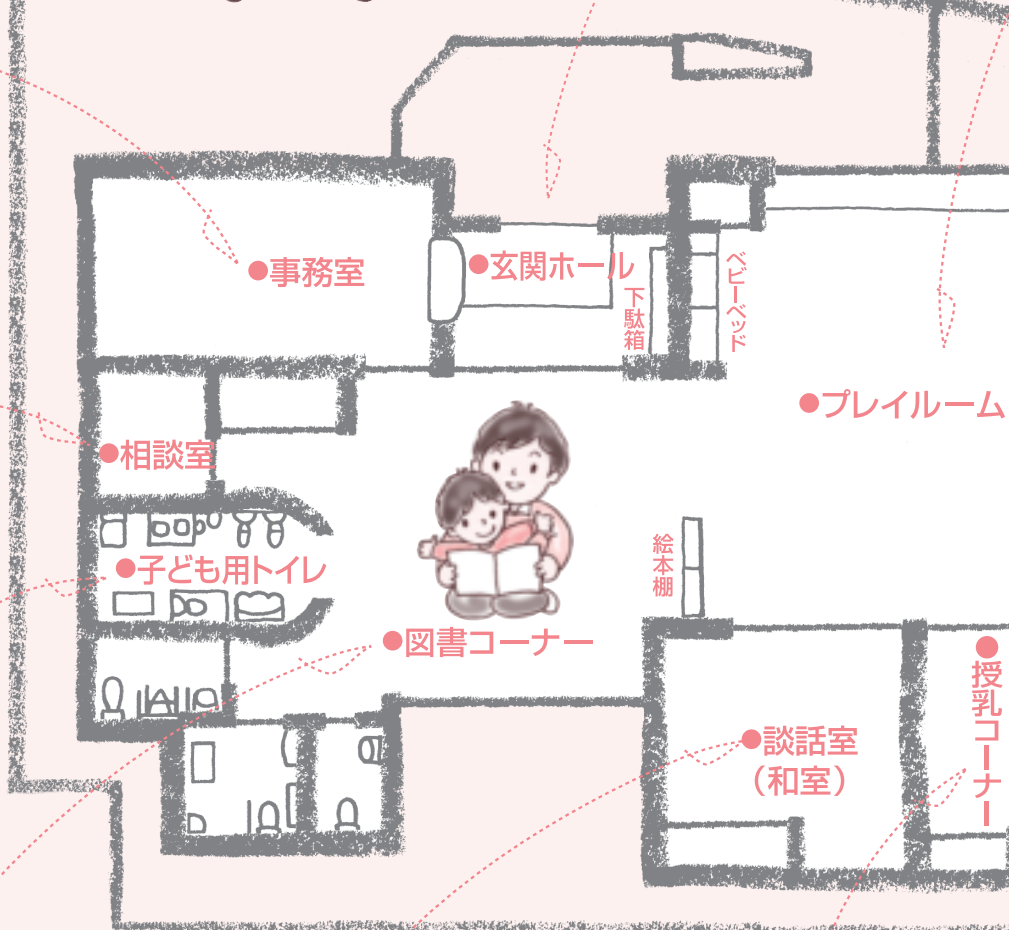
親子でゆっくり絵本を見ることができます。
おすすめ絵本の紹介も必見です。



ゆったり落ち着いた和室で、3か月から10か月ぐらいまでの赤ちゃんとお母さん、妊婦さんらが集う「みるく♡サロン」を開いたり、子育てサークルの活動場所になります。



赤ちゃんの様子を見ながら、ゆっくりと授乳できるコーナーです。
また、お友達といっしょにお茶を飲んだりお弁当を食べたりもできるスペースになっています。



“楽しい子育て”を サポート

地域全体で子育てを支援するため、
「あいあいホール」では、子育て支援活動を
担当する専門の職員を配置し、育児の
相談や指導、子育てサークルの支援を通して
“楽しい子育て”をサポートします。



〈あいあい☆サロン〉

親子が気軽に集まって、一緒に遊びながら子育ての情
報交換をしたり、交流をしたりする場です。

サロンでは自由に遊ぶだ
けでなく、「体育あそびの日」
「絵本の日」「お誕生日会」「交
流会」などの行事もとり入
れています。



- 場所／プレイルーム
- 日時／火～土曜日
午前9時～午後4時

〈みるく♡サロン〉

生後3か月から10か月ぐらいの赤ちゃんとお母さん、
妊婦さんを対象にしたサロンです。赤ちゃん同士はも
ちろん、お母さん同士や先輩ママと楽しく交流しなが
ら、手遊びやふれあい遊びを楽しみます。

助産師によるベビーマッ
サージも年に数回開催し
ます。



- 場所／談話室
- 日時／週1回
午前10時～正午

〈高齢者とはのぼの交流会〉

高齢者と乳幼児の親子が、折り紙やお手玉などの伝
承遊びをしたり、童謡や手遊びなどを楽しく一緒に歌っ
たりしながら、世代間の交流と地域のつながりを深め
ます。

〈中高生とふれあい交流会〉

乳幼児を抱っこ
したり、母親等と
の交流を通して、
子育てや家族愛な
どを学びます。



ぷちwith you

代表 谷 美果さん

ピヨピヨ★エンジェル

代表 角田史恵さん

のびのび倶楽部

代表 藤田倫子さん

Little Bear

代表 松本暁子さん

**住民がつくる「子育てサークル」
新しいお友達大募集!!**

ちびっこザウルス

代表 田中美千子さん

FAN☆FUNキッズ

代表 山田和代さん

ゆめくむチャイルド

代表 中村知子さん

さくらんぼ

代表 別所紀好さん

【あいあいホールでおこなう事業】

広場事業

親子で気軽に集い、自由に遊べる「あいあい☆サロン」「みるく♡サロン」を開き、親子のコミュニケーションの場、学びの場を提供します。

相談事業

保育士による保育・健康・栄養など子育てに関する様々な悩みや相談を受け付けます。

講座・講演会

図書館司書による絵本講座や、食育推進のための料理講座、講演会やミニ講座など、親子が楽しめるイベントや保護者を対象とした講座を開催します。

ファミリーサポート制度

子どもを預かったり送迎したりなど、一時的な保育を有償で援助する制度です。会員登録や事前顔合わせ、援助の依頼、会員相互の調整などをおこないます。

子育てサークルの育成と支援

地域の仲間が集まって一緒に楽しく子育てをするサークルを育成するとともに、サークル同士の交流会や研修会を開催します。

ボランティア養成事業

ホールでの事業やサークル活動のお手伝いをしていただけるボランティアを募集し、支援のあり方などを学ぶ養成講座を開催し、ボランティア活動を支援します。

異世代の交流事業

乳幼児と、その保護者が小・中・高校生や高齢者と遊びながら交流する場を提供します。小さな命をいづくし豊かな心を育み、地域のつながりを深めます。

情報の発信

久御山町の様々な事業の案内やセンターの月間予定、育児に関する豆知識などを掲載した通信を発行するとともに、ホームページからも情報を発信します。
(<http://www.town.kumiyama.kyoto.jp/>)

サークルに関するお問い合わせは、社会福祉課 子育て支援係へ。
☎075 (631) 9902, 0774 (45) 3902

「協働と連携のまちづくり」で 明るい未来を子どもたちに

昨年11月、子育て中のお父さんお母さんら20人が坂本町長を囲んで、
子育てのことや「あいあいホール」に期待することなどを語り合いました。

ワークショップでは、
様々な意見が飛び交いました。

雨の日の
遊び場が
ほしい



ボールで
遊ぶ場所が
ほしい



●休日のお子様との
過ごし方について…

幼稚園の年少組の
午後保育の時間を、
一学期から多く
してほしい

公会堂を
もっと自由に
開放してほしい

大阪から引っ越
してきて、自然や
あそび場が多い
のには驚いた

保育所の
固定遊具を
充実して
ほしい

サロンや子育て支援
事業の告知PRを、
子どもの健診時に
してほしい

●その他にも…

あいあいホールの
駐車場が少ないため、
ゆうホールに駐車が
できるようだが、
小さな子どもを
連れて歩くのは大変。
特に雨の日などは
敬遠してしまう

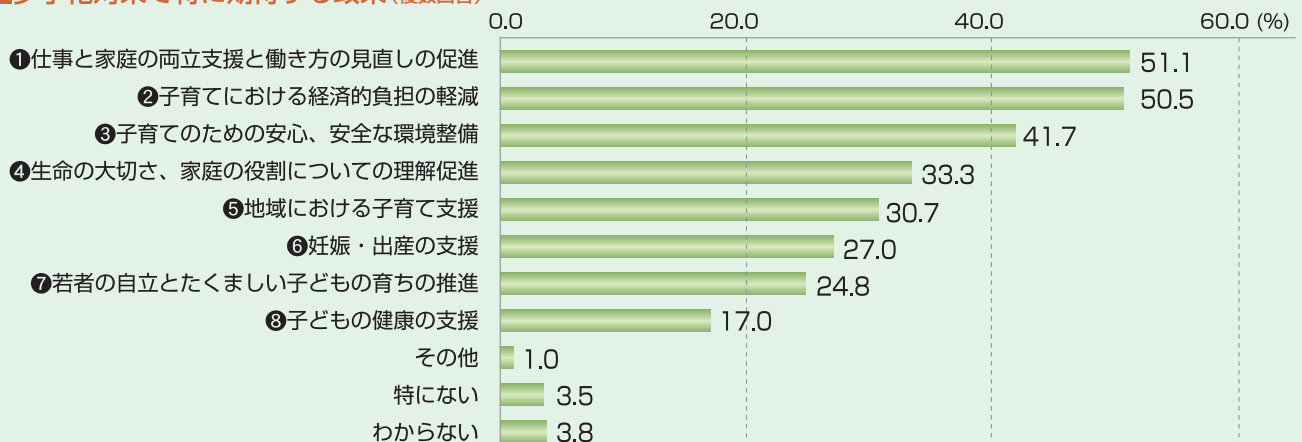
保育所に
預けたいが、
保育料が高い

幼保一体になって、
お弁当つくりや
送り迎えなど
保護者の負担が
大きくなったことを
理解してほしい

母親にも
リフレッシュの
時間がほしい

子育ての悩み事は、
サロンの時に相談
している

■少子化対策で特に期待する政策（複数回答）





坂本町長

住民のみなさんのニーズがますます多様化するなか、今後さらに強固で持続可能なまちづくりを進めていくためには、これまでのみなさんの行政に対する主体的な参加と理解、協力といった取り組みに加え、住民のみなさんと行政のそれぞれが果たすべき役割と責任を明確にし、ともに手を携えて「協働と連携のまちづくり」を目指していく必要があると考えています。

そのためには、子育て支援の取り組みや情報をみなさんに提供し、「コミュニケーション」を深めながら、お互いに情報を共有することが最も重要で、これからも広報くみやまやホームページのさらなる充実に努めていきたいと考えています。

そして当面は合併の道を選ばずに独自での運営を決めた約1万7千人の小さな町・久御山だからこそできることを、住民のみなさんとともに考え、悩み、喜び合いながら町政運営にあたってまいります。

お母さんらの意見に耳を傾ける町長



「あいあいホール」の概要を説明

町の子育て支援事業

親子のお友達づくりや育児に関する相談など、お気軽にご利用ください。



●スキップ広場●

保育所の遊戯室や園庭を開放して、保育士と一緒に手遊びや歌を歌ったり、水遊び、製作、絵本などを楽しみながら子育ての情報交換や交流をしています。申し込みは不要です。

※詳しくは、各保育所へお問い合わせください。

- ・佐山保育所
☎0774(43)2970
- ・御牧保育所
☎075(631)2475
- ・宮ノ後保育所
☎0774(43)4906



●親子ニコニコ子育てサロン●

子育て真っ最中のお母さんのリフレッシュと仲間づくりを目的に、町社会福祉協議会がおこなっている楽しいサロンです。子育てに関する疑問や悩みなどもご相談に応じています。参加者は事前申し込みが必要です。

※詳しくは、社会福祉協議会
☎075(631)0022へ
お問い合わせください。



●幼稚園の園庭開放●

幼稚園の園庭を開放しています。

親子で自由に参加し、遊ぶことができます。

※詳しくは、各幼稚園へお問い合わせください。

- ・佐山幼稚園 ☎0774(43)8644
- ・御牧幼稚園 ☎075(631)4531
- ・東角幼稚園 ☎0774(44)4966



●保育所の一時保育事業●

保護者がケガや病気で通院される場合や求職、リフレッシュのため、家庭での保育が困難となった町内に居住する満6か月から就学前のお子さんを御牧保育所でお預かりする事業です。

※詳しくは、

学校教育課 ☎075(631)9974, 0774(45)3917

または御牧保育所 ☎075(631)2475へお問い合わせください。

〈利用料〉

・0～2歳児／半日1,500円、全日3,000円

・3～5歳児／半日1,000円、全日2,000円

●新生児訪問●

生まれてから3～4か月児健診までの時期に保健師が家庭を訪問し、栄養や授乳、沐浴などの保健指導をおこないます。また、里帰り出産などの場合でも、ご相談に応じることができます。

※詳しくは、長寿健康課保健予防係

☎075(631)9903, 0774(45)3904へお問い合わせください。

●乳幼児相談●

お子さんの健やかな成長を願って、保健師と栄養士が发育や栄養のことなど、いろいろなご相談に応じます。

※詳しくは、長寿健康課保健予防係

☎075(631)9903, 0774(45)3904へ

お問い合わせください。

・日時／月1回(原則第1木曜日) 午前9時30分～11時

・対象／就学までの乳幼児



●みんなおいでよ!あそびの広場●

0歳児から就学前のお子さんを対象に、民生児童委員協議会が主催するあそびの広場です。

※詳しくは、社会福祉課社会福祉係

☎075(631)9902, 0774(45)3902へ

お問い合わせください。

更けゆく夜に鳴り響く 久御山町の「除夜の鐘」

12月31日、静まり返った冬の夜にブーンと鳴り響く除夜の鐘。
ゆく年の煩惱をはらい、来る年が幸福であることを願ってつく108の
鐘の音は、煩惱の数という説や、四苦八苦（ $4 \times 9 + 8 \times 9$ ）を
掛け合わせた数という説など様々です。

除夜の鐘の起源は、中国の宋の時代にさかのぼると伝えられています。日本では鎌倉時代以降、特に禅宗の寺院で中国の寺院にならい朝暮の2回、108の鐘をつくようになり、やがて室町時代のころから除夜だけつかれるようになったといわれています。

この「除夜」の「夜」は暗闇、真っ暗でなにも見えない状態をいい、それを転じて「ものごとに明らかでない」「暗闇に覆われて真実の姿が見えない無明（煩惱）」を意味しています。

108という数については、人間の煩惱の数や四苦八苦を掛け合わせた数の他にも、月の数（12）と春分・立夏などの24節気と、72候（24節気をさらに3つに分けた季節）を足し、1年間の表すという説もあります。

いづれにせよ、更けゆく夜に響き渡る鐘の音を聞きながら、日ごろの心の波立ちや迷いをひとつひとつ打ち払い、清らかな心で新年を迎えようという人々の願いがこめられているようです。



けだいじ ■華台寺（中島）

くほんざんおうじょういん
華台寺は、九品山往生院と号し、中世末から近世初期にきえかけて天台宗寺院として皇室の帰依も深かったと伝えられています。大晦日には、午後11時40分頃からご住職おうしきちようの読経がはじまり、除夜の鐘は近隣の住民によって順々につかれ、黄鐘調の音色を静寂の中に響かせています。

くみやま ほほえみ Worker!! 「子育て」にかかわるキーパーソン

子育て支援に力を注ぎ、活躍するキーパーソンたち。
「あいあいホール」開設にちなみ、期待することを伺いました。



久御山町少子化対策懇談会
みんなの広場“ポップコーンの会”委員長

荒井 敏江さん

子育てが、いろいろな面で難しくなっている今日。あいあいホールが安心して子育てできる環境づくりの拠点となることを期待します。
いきいきと子育てする親と愛情深く育まれ、瞳がキラキラ輝く子どもたちでいっぱいになりますように祈ります。

子育てサークル「ぷちwith you」代表

谷 美果さん

二男は今、イヤイヤ期の真っ最中ですが、サロンで遊んだり、アンパンマン体操をしたりしている時はいつもご機嫌です。

あいあいホールでのサロンやサークル活動を通して、楽しい時間を過ごしたいと思っています。笑顔のあふれる場所になってほしいです。



「あいあいホール」の名付け親

浅田 洋子さん

「愛」と「I(私)」という意味をこめて、また、たくさんの人に愛され親しまれる場になれば良いと思いこの名前を応募しました。

私が子育て中は、あいあいホールのような施設も相談できる場所もありませんでした。せっかくできた施設なので、子育て中の人がどんどん利用して活気に満ちたホールになればいいですね。